

選定項目と評価基準

第1段階 5か所程度へ絞り込み	①面積要件（2～3ha）を満たしている	◎	平場で3ha以上
		○	平場で2ha以上
		△	2ha以上可能。課題有
		×	2ha未満
	②建設環境（他施設との距離、廃棄物発電等の有効活用性）	◎	—
		○	隣接地での有効活用可能性有
		△	売電等
		×	—
	③災害危険区域の場合等の対策の難易度	◎	災害危険区域外
		○	対策可能
		△	対策困難
		×	対策不可能
	④活断層の直上でない	◎	—
		○	直上ではない
		△	直上
		×	—
第2段階 3か所へ絞り込み	①自然環境の保全	◎	自然環境への影響なし
		○	保全措置が容易
		△	保全措置困難
		×	保全措置不可能
	②周辺状況（インフラ（上水、電気、道路、排水等の放流先等）整備）とくに高圧電線の有無	◎	インフラ等課題なし（高圧含む）
		○	インフラ等課題なし（高圧は要別工事）
		△	インフラ等整備必要
		×	—
	③地形、地質（地形勾配は正や土壤改良等のコスト比較）	◎	—
		○	土壤改良等不要
		△	土壤改良等必要
	④地元の理解度（合意形成の可能性）	◎	理解得られる見込み
		○	条件付きで理解得られる
		△	理解得ることが困難
		×	理解を得られそうにない
	⑤用地取得の容易性	◎	市有地か準ずる用地
		○	用地取得が容易
		△	条件付きで用地取得可能
		×	取得するのに時間要す
	⑥主要道路から施設への進入路が確保できるか	◎	主要道に隣接
		○	主要道からの進入路確保可能
		△	主要道からの進入路から距離有
	⑦地元の活用（防災拠点、他）	◎	—
		○	地元以外の市民への活用可能
		△	地元の要望に対応可能
	⑧各市からのアクセスの良さ（収集運搬費用等の経済性）	◎	3市どこからでもアクセス容易
		○	3市からのアクセスに課題なし
		△	3市のうち1市から遠方
		×	3市のうち2市から遠方